

ガスビルトインコンロ ナイスアツプ用コンロ

取扱説明書

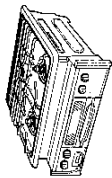
HR-A463DR-HLA/HR-A463DR-HRA
HR-A345R-HLA/HR-A345R-HRA

機器コード
1714556
1713528
1719554
1716555

ごあいさつ

このたびは、東京ガスのガスビルトインコンロ、ナイスアツプ用コンロをお買い上げいただきありがとうございます。安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

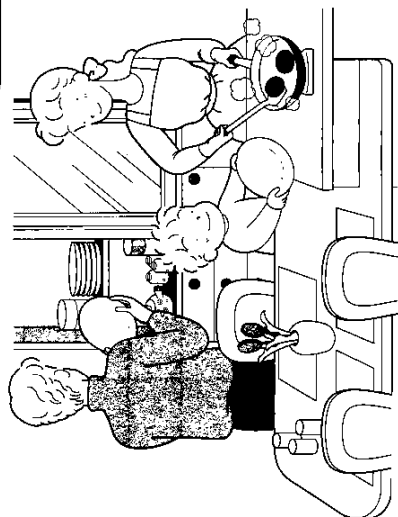
- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の24ページが保証書になっています。記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 業者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があれればお買い求めの販売店または、最よりの東京ガスにお問い合わせください。



TOKYO GAS

保証書付

型式名
C3G27KSG
C3G27KSLG



TOKYO GAS

T939-01

取扱説明書

HR-A463DR-HLA <C3G27KSLG>
HR-A345R-HLA <C3G27KSLG>
HR-A345R-HRA <C3G27KSG>

1 7 1
1 7 1
1 7 1

4 5 5 6
9 5 5 5
6 5 5 5

13011

※ご使用に際しての確認に際するお問合わせは、ご使用地区の事務所または販売店にお願いたします。

販売店名	
製造者	八-マン株式会社 東京都新宿区高田馬場3-35-2 豊田ビル 二層向ビル 電話 03(3366)8180 〒169-0075
株式会社 八-マ	社 本 東京都目黒区目黒2-35 電話 0729(63)9500 〒578-0341

IA-15

も く じ

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いや設置により生じる危険・損害の程度をつぎの四つに区分しています。

	△危険 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
	△警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性がありますまたは、火災が想定される内容を示しています。
	△注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	○お願 危険・警告・注意以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族、来客および購入者から機器を譲渡された人なども含みます。
 ※危険・警告・注意・お願の表示に於いて、守らなかつた場合に起こりうる現象を確めの文字で表記しています。
 ※(例)：ガス漏れのおそれがあります。

■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵表示	意 味
	特定しない一般的な危険・警告・注意
	高温 注意
	発火 注意
	特定しない一般的な禁止
	火気 禁止
	分解 禁止
	接 触 禁 止
	必 ず 行 う

取扱説明書	HR-A463DR-HLA	<C3G27KSLG>	1	7	1
	HR-A345R-HLA	<C3G27KSLG>	1	7	1
	HR-A345R-HRA	<C3G27KSG>	1	7	1
			4	9	5
			5	5	5
			5	5	5
			5	4	6
			1	3	0
			2	1	

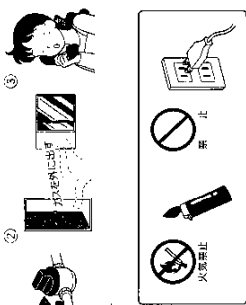
使用前に	使いかた	点検・お手入れ、他
<p>特にご注意していただきたいこと 1~5</p> <p>1. 使用前に</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各部のなまえ 6 ●使用前の準備 7 ●乾電池の取り付けかた 7 	<p>2. 使いかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中華鍋・鍋の選びかたについて 8 ●点火・消火のしかた(コンロ) 9~10 ●点火・消火のしかた(グリル) 11~12 ●安全機能・温度センサーについて 13~14 	<p>3. 点検・お手入れ、他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●点検・お手入れ 15~17 ●点検 15 ●点検・お手入れ後のセット方法 15~17 (バーキヤップ・トッププレート・グリル水入れ皿) ●お手入れ 16 ●故障かな?と悪ったら 18~19 ●アフターサービス 20 ●仕様 21 ●保証書 24

特に注意していただきたいこと

⚠️ 危険

ガス漏れ時の処置

- ① すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
 - ② 窓や戸を開け、ガスを外に出す。
 - ③ 販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。
- 上記①～③の処置が終わるまで絶対に火をつけない、電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。
 - 火や火花を引火し、爆発事故を起こすことがあります。

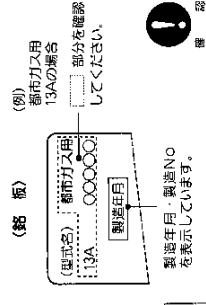


⚠️ 警告

使用ガスについて

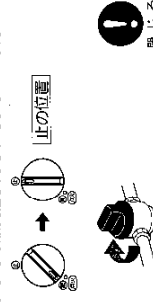
- 必ず銘板（電池ケースの裏）に表示しているガスの種類（ガスカラー）を使用する。
- 表示以外のガスで使用するご燃費点火や異常燃焼などの原因になります。
- 転居された場合にも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致しているが確認してください。

わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。



異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記の手順に従ってあわてずすみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。
 - ① バナーの火を消す。
(点火/消火ボタンを「止」の位置にする。)
 - ② ガス栓を閉じる。
- 火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 再使用するときは、8ページからの「使いかた」の手順に従って操作する。わからない場合はお買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。



取扱説明書

HR-A463DR-HLA
HR-A345R-HLA
HR-A345R-HRA

△C3G27KSLG▽
△C3G27KSLG▽
△C3G27KSG▽

1 7 1
1 7 1
1 7 1

4 9 6
5 5 5
5 5 5

1 1 1
1 1 1
1 1 1

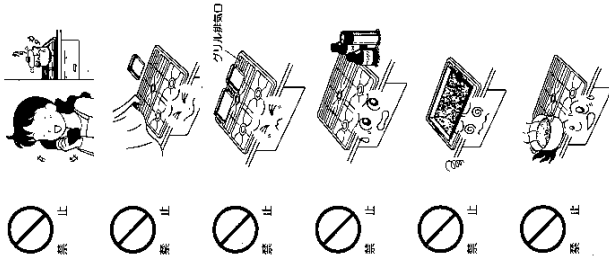
1 3 0 3 1

特に注意していただきたいこと

⚠️ 警告

火災の予防

- 火をつけたまま離れたり外出・寝落ちしない。特にグリル使用中は注意してください。扉が燃え上がる場合があります。火災のおそれがあります。
- 機器の上や周囲に燃えやすいもの（カーテン、新聞紙・ティッシュ、ふきんなど）を近づけない。火災のおそれがあります。
- グリル排気口の上にふきんなどをのせたりふさいだりしない。火災のおそれや不完全燃焼の原因になります。
- 機器の周囲でスプレー、ベンジン、ガソリンなど引火のおそれがあるものを使用しない。また、周囲にスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを置かない。引火して火災になるおそれや燃焼でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。
- 鉄板およびごくくからみ出するよな鍋や焼き網類は使用しない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や異常過熱による火災、機器故障のおそれがあります。
- 鍋などをごくくからみ出すよな使用はしない。火災のおそれや機器故障の原因になります。



周囲の防火措置（機器の設置）について

- 機器の設置・移動および付帯工事、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置する。
 - 設置された機器が、壁などの可燃物との隙間距離を確保しているか確認する。
→ 別添の「設置工事説明書」を参照してください。
 - 防熱板の取り付けについては、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスにご相談ください。壁などが異常に過熱され、発火・火災のおそれや恐れぬ事故の原因になります。
 - 機器を設置した後の機器周囲の改装（吊り戸棚を付けるなど）については、お買い求めの販売店に相談する。
- 設置基準上問題になる場合がございます。

特に注意していただきたいこと

警告

分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に構造を分解したり、修理・改造を行わない。異常作動し、けがや重大事故の原因になります。

ガス事故防止

- 使用時の点火および使用後の消火を必ず確かめ、外出や就寝の際は、機器のガス栓を閉じる。また、使用中も正常に燃焼していることを確かめる。火災のおそれや重大事故の原因になります。

注意

使用上の注意

- 衣類の乾燥や焼火をおこなうなど調理以外の用途には使用しない。火災のおそれや機器故障の原因になります。
- 油料理は必ず温度センサー付バーナーを使用する。(温度センサーが付いていないバーナーは、天ぷら通過熱防止機能が働きません。) 火災のおそれがあります。
- 魚などの焼きすぎに注意する。(魚などが燃え、グリル排気口から炎が出る場合があります。) 火災のおそれがあります。
- グリル内に食品屑、布などがあると発火するため、使用前に必ず点検する。火災のおそれがあります。グリルを使用するときは、グリル水入れ皿に必ず所定水量(約300ml)の水を入れる。また、続けて使用するときはその都度必ず水を補給する。ただし、水の表面に脂が多くなると水を入れ替える。火災のおそれや異常過熱により機器故障の原因になります。グリル水入れ皿に水以外のもの(アルミはくや市販のグリル石など)を入れて使用しない。火災のおそれや機器故障の原因になります。
- グリル使用中は、グリルとびらを完全に裏まで押し込む。異常過熱によるやけどのおそれや機器の变形、変色の原因になります。
- グリル使用中および使用直後は、グリルとびらに水をかけない。グリルとびらが割れてけがをするおそれがあります。
- グリルとびらに重いものを載せたり、強い力を加えたり、物をぶつけない。グリルとびらがはずれ、けがのおそれや機器損傷の原因になります。
- トップシートの水を入れて使用したり、機器内に水をこぼしたりしない。機器の故障の原因になります。

特に注意していただきたいこと

注意

ガス事故防止

- 使用中は窓を開けたり、換気を回すなど必ず換気を行う。他の燃焼機器と同時に使用した場合は不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しない。
- アルミはく製の受け皿(市販品)は使用しない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれや機器の異常過熱の原因になります。

子供に注意

- 幼児や小さな子供にさわらせないように注意する。電圧ゆえ事故の原因になります。

やけどに注意

- 点火操作時や使用中は、バーナー付近に顔や手および衣類などを近づけない。
- 使用中、使用直後は操作部以外はさわらない。やけどのおそれがあります。
- グリル使用中は、グリル排気口から高温の排気熱が出るため、手や顔を近づけない。やけどのおそれがあります。
- 魚を取り出すときなど、グリルとびらガラス面にさわらない。また、グリル水入れ皿を引出すときは、グリルとびらを取っ手以外にさわらない。やけどのおそれがあります。
- グリル使用中は、なべやフライパンの取っ手をグリル排気口に向けて使用しない。また、鍋火で使用する場合は、なべやフライパンなどの取っ手に注意して火力を調節する。やけどのおそれや取っ手の破損の原因になります。
- グリル使用中および使用直後は、グリル水入れ皿の水が高温になっているため、グリル水入れ皿を持ち運ぶ際は水がこぼれないよう注意する。やけどのおそれがあります。

取扱説明書	HR-A463DR-HLA	<C3G27KSLG>	1	7	1	4	5	5	6
	HR-A345R-HLA	<C3G27KSLG>	1	7	1	9	5	5	4
	HR-A345R-HRA	<C3G27KSG>	1	7	1	6	5	5	5
									13041

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

日常の点検・お手入れについて

- お手入れ時は手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行う。また、15～17ページの「点検・お手入れ」で指定している部品以外はさわらない。
- やけどやけがの危険があります。
- パーナーキャップを水洗いした後は、水気をよく叩いてからセットする。異常燃焼や機器の故障の原因になります。

🙏 お願い

お手入れについて

- パーナーに煮こぼれがかかったときは、こまめにお手入れを行ってください。
- 煮こぼれがかかったまま放置すると炎口が詰まり、機器内部で燃えることにより機器故障のおそれがあります。

長期間使用しない場合

- ガス栓を閉じてください。(長時間使用しない場合もガス栓を閉じてください。)
- 各部の汚れを取り除き、ほこりや異物が入らないようにビニールなどをかけてください。
- 乾電池を電池ケースより取り出してください。乾電池の液漏れにより、機器をいためる原因になります。



トッププレートの設置について

- トッププレートは確実に取り付けてください。不完全燃焼の原因になります。

機器の設置について

- 消煙扇の吹き出し口の近くや強い風が吹き込む場所には設置しないでください。
- 火が途中で消えたり不完全燃焼の原因になります。

乾電池について

- 乾電池の+-方向を間違えないでください。点火できなくなります。
- 乾電池は古いものと新しいものを混ぜて使用しないでください。
- 乾電池の乾裂や液漏れの原因になります。

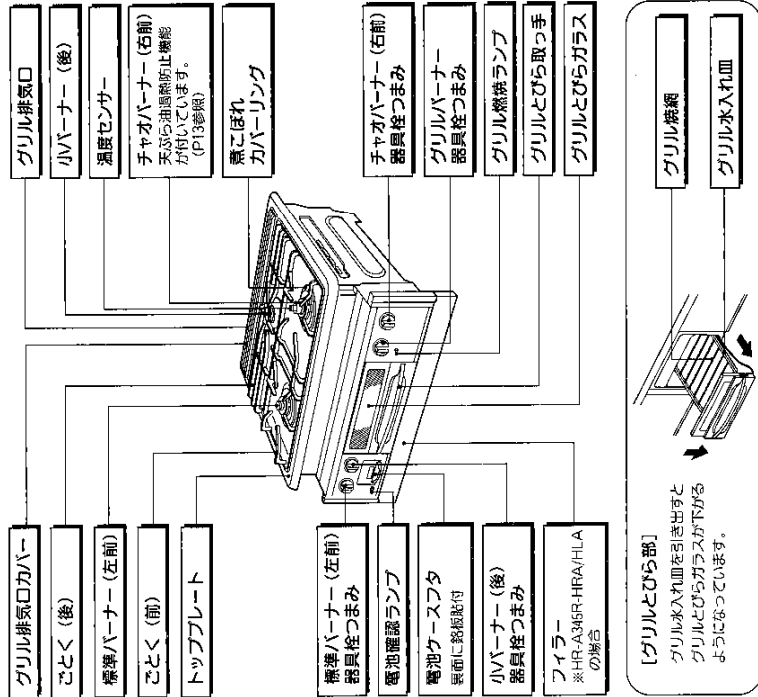
この機器は一般家庭用です。

- 業務用のような使いかたをすると機器の寿命が著しく短くなります。この機器の修理は、保証期間内でも有料となります。

1 使用前に 各部のなまえ

各部のなまえ

図はHR-A463DR-HRA、HR-A345R-HRAタイプです。
HR-A463DR-HLA、HR-A345R-HLAタイプは、チャオパーナーが左になります。



特長

- ＝チャオパーナー＝
天ぷら油断防止機能、焦げつき消火機能、コンロ消し忘れタイマー (約2時間) がついています。
- ＝グリルパーナー＝
グリル消し忘れタイマー (約30分)、グリル燃焼ランプがついています。

取扱説明書	HR-A463DR-HLA	△C3G27KSLG▽	1	7	1	4	5	5	6
	HR-A345R-HLA	△C3G27KSLG▽	1	7	1	4	5	5	4
	HR-A345R-HRA	△C3G27KSG▽	1	7	1	6	5	5	5
									13051

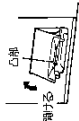
1 使用前に 使用前の準備

■ガス栓を全開にする



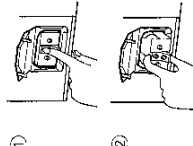
■乾電池の取り付けかた

1. 電池ケースフタの心印を指でひっかけ、矢印の方向に開ける。
※開けた状態で手を離すとフタは少し下がります。(約5mm程)



【電池ケースの取りはずし方】

- ①乾電池が入っている場合
電池ケース手前上の⊕を指のよう指で上に押しあげ、指を離すと電池ケースが少し前に出てきて取り出せます。
- ②乾電池が入っていない場合
電池ケースを指のよう指で持ちあげながらつまんで取り出してください。

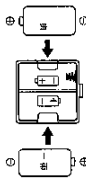


3. 【乾電池の取り付け方】

乾電池の⊕⊖を確かめて、図のように矢印方向に従って電池ケースに組み込む。

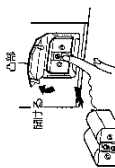
お願い

- 乾電池の⊕⊖方向は間違えないでください。
- 点火できなくなります。

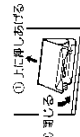


4. 【電池ケースの取り付け方】

電池ケース手前下の⊖を指で下に押しながら奥に当たるまで押し込む。
※電池ケースを完全に押し込んだときにカチッと音がして固定されます。



5. フタを閉めるときは、開いた状態でフタが下がった分だけ上に押し上げて矢印②の方向に閉じる。



お願い

- フタは約120度（角座）程開きます。それ以上は無理に開かないでください。フタが破損する場合があります。

2 使いかた 中華鍋・鍋の選びかたについて

《チャオバーナー（温度センサー付）に適した中華鍋、鍋の選びかたについて》

中華鍋について

- 鍋底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
- 使用するとき、まれに鍋底が不安定となり、温度センサーが正しくはたらかない場合があります。このようなときは、別売の中華鍋用補助ごとくを使用しますと鍋が安定して使いやすくなります。
- 中華鍋によっては、別売の中華鍋用補助ごとくを使用しても、温度センサーに当たらないものがありますので注意してください。

鍋の選びかた

- チャオバーナーに適した鍋は、底が平らな鉄の底の厚い鍋（アルミなど）のものです。
- 鍋底が温度センサーに密着しない鍋は使用しないでください。

鍋の種類と材質	蒸ものなどの一般料理	天ぷらフライなどの揚げもの料理
アルミ製の鍋 	○	○
ホーロー・打ち出し・ステンレス（厚手）の鍋 	○	○
ステンレス製薄手（縁厚み2mm未満）の鍋 	○	×
中華鍋 	○	×
鉄製の鍋・フライパン 	○	○
土鍋・陶器がけ入容器・圧力鍋 	○	×
	○：適しています。 ×：適していません。 （温度を正しく検知できないおそれがあります。）	

取扱説明書	HR-A463DR-HLA <C3G27KSLG>	1	7	1	4	5	5	6
	HR-A345R-HLA <C3G27KSLG>	1	7	1	9	5	5	4
	HR-A345R-HRA <C3G27KSG>	1	7	1	6	5	5	5
								13061

2 使いかた 点火・消火のしかた (コンロ)

1. 点火前に

消火の状態でガス栓を全開にしてください。

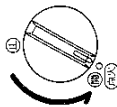
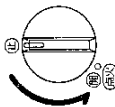
消火の状態でガス栓を全開にし
てください。



2. 点火

器具栓つまみを押し、**(点火)**の位置まで回す。

- 8字ハチコスパークして点火します。
- 着火を確認してから手を離してください。



ひとくちアドバイス
点火の際は、こどくくに鍋やかんをのせると点火がよりスムーズです。

- 点火してから数秒間そのままの位置で手を離さないでください。
- 手を離すと器具栓つまみ**(OFF)**の位置にもどります。
- 鍋などの火源はふき取ってください。
- チャオバーナーは約2時間連続で使用すると安全のため自動消火します。

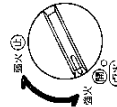
△注意

- 使用するバーナーの点火/消火ボタンを間違えて使用しない。
- 点火時バーナーに点火し、火災のおそれがあります。火災のおそれや思わぬ事故の原因になります。

- 配管内に空気が入っている状態で点火しにくい場合があります。配管内の空気が抜けるまで点火操作を繰り返してください。
- 点火時バーナーに点火したことを確認してください。

3. 火力調節

- 器具栓つまみを**(OFF)**方向へまわすと火力は強く**(ON)**方向へまわすと火力は弱くなります。
- 炎を見ながら調理に適した位置に加减してください。
- 強火から弱火にするときは、器具栓つまみをゆっくり回してください。



4. 消火

器具栓つまみを**(OFF)**の位置まで回す。

△注意

- 必ず火が完全に消えたことを確認してください。
- 使用後は必ず消火を確認め、ガス栓を閉じてください。



取扱説明書

HR-A463DR-HLA
HR-A345R-HLA
HR-A345R-HRA

△C3G27KSLG▽
△C3G27KSLG▽
△C3G27KSLG▽

1 7 1
1 7 1
1 7 1

4 9 6
5 5 5
5 5 5
5 5 5

13071

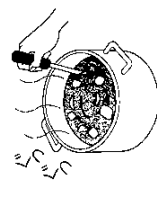
点火・消火のしかた(コンロ)

チャオバーナー(温度センサー付)を使用するときのコツ

- 予熱する場合
- 目玉焼きなどの料理をするときは、1分位予熱をしてください。
- 予熱時間が長すぎたり、短すぎたりすると安全機能がはたらいて消火する場合があります。



- カレー、ジャムなどの加熱をする場合
- トロミのある料理は、沸騰するまで鍋をかき回してください。
- 水分の少ないものは水を加えてください。
- 火力は中火位を使ってください。
- 沸騰後は中身の温度にムラがでないよう時々まぜてください。



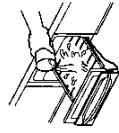
- きんぴらごぼう・インスタント焼きそばなどを煮る場合
- 水分が蒸発しても、加熱を続ける料理の場合、途中で消火機能が働いて消火することがあります。このようなときは再点火してください。

2 使いかた 点火・消火のしかた (グリル)

初めてグリルを使うときは、グリル水入れ皿にコップ1杯半分 (約300ml) の水を入れ、15分程度のから焼きをしてください。(グリル庫内の油を焼ききるためで、煙やにおいが出ても異常ではありません。)

1. 点火前

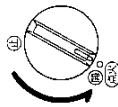
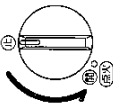
グリル水入れ皿に必ずコップ1杯半分 (約300ml) の水を入れてください。



2. 点火

器具栓つまみを押し、(点火)の位置まで回す。

- ハチマチとスパークして点火します。
- グリル燃焼ランプが点灯し、着火を確認してから手を離してください。



※ グリル燃焼ランプ

△注意

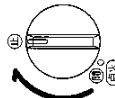
- 使用するバーナーの点火/消火ボタンを間違えて使用しない。
- 別のバーナーが点火し、火災のおそれがあります。
- 点火してから数秒間そのままの位置で手を離さないでください。
- 手を離すと器具栓つまみは(閉)の位置にもどります。
- 配管内に空気が入っていると点火しにくい場合があります。
- 配管内の空気が抜けるまで点火操作を繰り返してください。
- グリルとコンロを同時に使用するのと炎が赤色になることがあります。異常ではありません。
- グリルは、火力調節しないでください。
- 約30分連続で使用すると安全のため自動消火します。

3. 消火

器具栓つまみを(止)の位置まで回す。

※ ○ 燃焼
● グリル燃焼ランプ

- 消火させた後、すぐ再点火すると燃焼ランプが点灯していても火がついていないことがあります。



△注意

- 必ず火が完全に消えたことを確認してください。
- 使用後は必ず消火を確認め、ガス栓を閉じてください。



閉じる

取扱説明書

HR-A463DR-HLA < C3G27KSLG >
HR-A345R-HLA < C3G27KSLG >
HR-A345R-HRA < C3G27KSG >

1 7 1 4 5 5 6
1 7 1 9 5 4 5
1 7 1 6 5 5 5
1 3 0 8 1

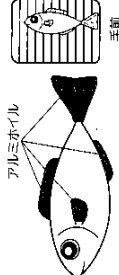
点火・消火のしかた(グリル)

予熱

- 表面のこげやすいもの (つけ焼き、照り焼き、味噌漬けなど) や火の通りの悪い魚などは、予熱しないでそのまま焼いてください。
- 上記以外の魚や肉は、点火後約3分予熱し、温度が上がってから材料を入れてください。

焼きがたのコツ

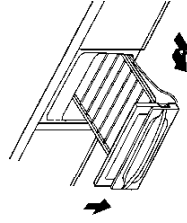
- 魚を美しく焼くには、尾が手前にくるように焼いてください。
- こげやすい尾やほろなどは厚めに塩をふりかけるかアルミホイルでおおって焼いてください。



グリル水入れ皿の取り出しかたと取り付けかた

取り出しかた

- グリルとびらをゆっくりと手前に止まるまで引き出し、少し持ち上げて、再度引き出してください。
- ※ グリル水入れ皿の水をごほさないように注意してください。
- グリル水入れ皿は、グリルとびら取っ手と一体となっています。
- グリル水入れ皿は、ストッパーがついていますが、手前に引き出すと止まります。

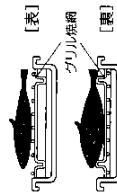


取り付けかた

- グリルケースの底部へグリル水入れ皿を入れ、奥に当たるまできちりと入れてください。

グリル焼網の高さ調整

- グリル焼網の表・裏で高さを調節します。
- 【表】 → 焼網が高くなります。
- 【裏】 → 焼網が低くなります。
- 焼き物はグリル焼網に合った大きさに切り、グリル焼網にのせて焼いてください。



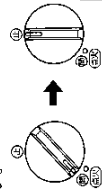
2 使いかた 安全機能・温度センサーについて

安全機能のはたらき

バーナー	安全機能のはたらき
全バーナー	立消え安全装置 風などで火が消えたら自動的にガスを止め消火します。 焦げつき消火 焦げつきまたは空だきの場合自動的にガスを止め消火します。 (ブザー音(ビーン)でお知らせします。)
チャオ (温度センサー付)	天ぷら油過熱防止 油の温度が高くなりすぎると自動的にガスを止め消火します。 (ブザー音(ビーン)でお知らせします。)
グリル	コンロ消し忘れタイマー 点火後約2時間経過すると自動的にガスを止め消火します。 (ブザー音(ビーン)でお知らせします。)
	グリル消し忘れタイマー 点火後約30分経過すると自動的にガスを止め消火します。 (ブザー音(ビーン)でお知らせします。)

安全機能がはたらいたとき

- 器具をつまみを「止の位置」にしてください。



注意
天ぷら油過熱防止機能がはたらいたときは、鍋や油の温度が相当高くなっていますので、やけどに注意してください。

揚げ物の調理時の注意

注意

- 揚げ物の調理するときは、200ml(コップ1杯)以上の油で使用する。 ※油が少なすぎると、機能が正しくはたらかない場合があります。
- 調理はなるべく強火からはじめてください。
- (揚げ物の料理、土鍋や陶器カラス容器的の煮物など) ※調理中にセンサーがはたらくことがあります。
- 揚げ物の調理をされるときは、温度センサー(天ぷら油過熱防止機能)のついているチャオバーナーを使用する。 火災のおそれがあります。

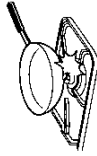
- チャオバーナーは、器具をつまみの近くに「揚げ物の用」と表示してあります。
- 鍋の種類や油の種類によって自動消火したときの油の温度は異なります。

揚げもの用

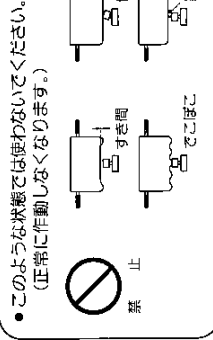
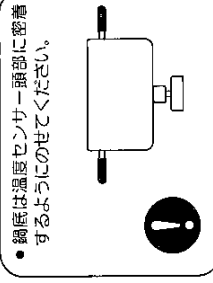
安全機能・温度センサーについて



- 温度センサーの注意**
- 強いショックを加えたり、キズをつけたりしないでください。
 - センサー部分はいつも清潔にしてください。センサー一部に汁やゴミが付着したときには、水に布を浸し、固くしぼってからふきとってください。また、やかみや鍋などの底もきれいにしてください。温度センサーが作動しない場合があります。



正しい鍋のせかた



- 鍋底は温度センサー頭部に密着するようにのせてください。
(このような状態では使わないでください。(正常に作動しなくなります。))
- 鍋の重さは、温度センサーの密着を確保するため300g以上(調理物の重さを含む)必要です。特に片手鍋などは、不安定になりやすいので注意してください。

焦げつき消火機能について

- 焦げつき消火時の焦げの程度は、鍋の材質・火力・内容物の種類によって異なります。

こんな調理は標準バーナーでしてください。

- チャオバーナーは温度センサーが約250℃になると消火するようになっています。下記のような調理は途中で消火することがありますので、標準バーナーを使ってください。
・ウインナー初めなど、から焼きに近い料理
・焼網を使った料理(めざし・するめをあぶるなど)
・いりもの料理(ごま・大豆など)
・焼きもの料理(お好み焼き・たこ焼きなど)

取扱説明書

HR-A463DR-HLA
HR-A345R-HLA
HR-A345R-HRA

<C3G27KSLG>
<C3G27KSLG>
<C3G27KSG>

1 7 1
1 7 1
1 7 1

4 9 5 5 5 6
6 9 5 5 5 4
1 3 0 9 1

取扱説明書

HR-A463DR-HLA <C3G27KSLG>
 HR-A345R-HLA <C3G27KSLG>
 HR-A345R-HRA <C3G27KSG>

1 1 1 1 1 1
 7 7 7 7 7 7
 1 1 1 1 1 1
 4 9 5 5 5 6
 6 4 5 5 5 5
 13101
 101

- カス栓を閉じ機器が冷えてから行ってください。
- 揚げをしないよう手袋などをして行ってください。
- フードの清掃の際など、コンロの上には絶対に乗らないでください。

点検・お手入れ

お手入れ

お手入れ箇所	お手入れのしかた
<ul style="list-style-type: none"> ●トッププレート ●こたく ●グリル排気口カバー ●グリル水入れ皿 	台所用中性洗剤を念ませた布やスポンジで汚れをふきとった後、乾いた布で水気をふき取ってください。 ●汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤で洗った後、乾いた布で十分水気をふきとってください。 ●乾いた布でよくふいてください。
<ul style="list-style-type: none"> ●機器表面 ●操作部 ●グリルとびらガラス ●グリルとびら取っ手 ●グリル焼網 	汚れが落ちにくいときは、中性洗剤を念ませた布でふき取ってください。その後、乾いた布で水気をふき取ってください。 ●グリル水入れ皿はグリルとびら取っ手を取ればすぐと掃除がしやすいです。(17ページ参照)
●バーナーキャップ	●お手入れをされるときは必ず蒸らかめの横ブラシまたはスポンジを使ってください。特に溝部分を掃除してください。 ●煮こぼれしたときは、必ず手入れしてください。 ●万一、黒色がはかれても使用上問題はありません。
●温度センサー	●温度センサーの頭部はかたくしぼった布で汚れをふき取ってください。 ※温度センサーのお手入れのとき、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

点検

点検項目	点検のしかた	処置
乾電池は？	(チャオバーナー(温度センサー付)・グリルバーナー) 使用時に電池確認ランプが点滅していませんか？ ●使用時電池が消耗してきたら、電池確認ランプが点滅します。さらに電池が消耗してくると、電池確認ランプが点灯し、ブザー音(ピー)がなり消火及び使用できませぬ。 <標準バーナー・HVバーナー> ●電池が消耗してきたら「バチバチ」というスパークの音が約2回くらい聞こえます。	新しい乾電池と交換してください。 (7ページ参照) 乾電池の寿命はおよそ1年が目安です。
各部品の取り付けは？	トッププレート・バーナーキャップ・煮こぼれ力パーリング・こたく・グリル排気口カバーなどを正しく取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。 (下記「点検・お手入れ」後のセット方法(1))を参照)
バーナーキャップは？(コンロ前)	炎口が白くまわりしていませんか。 傾いたり浮いたりしていませんか。	お手入れのしかたをご確認ください。 (16ページ参照)
グリル水入れ皿は？	脂がたまっていますか。	
温度センサーは？	センサー部分が濡れたり、キズはありませんか。	

点検・お手入れ後のセット方法(1)

バーナーキャップの取り付けかた

●図のように正しくセットしてください。
 ①トッププレートの下に置くバーニングをのせてください。
 ②チャオ・標準バーナーキャップは▼部の凸部とバーナー本体側の凹部を合わせながらセットしてください。
 ③小バーナーキャップは▼部を手前側にして、▼部の下側にある凸部とバーナー本体手前側の凹部と合わせよう。確実にセットしてください。
 ④こたくのせてください。
 ※バーナーキャップが傾いたり浮いたりしないことを確認してください。

△注意

- バーナーキャップを正しく取り付けず、居残りしたとき、炎が不均一になり、異常燃焼や部品が焼損するおそれがあります。

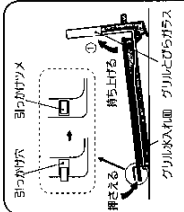
トップアブレット

トップアブレットを取りはずしお手入れされた場合は、必ず図のようにトップアブレットをシールドバッキンに合わせるように置いてください。

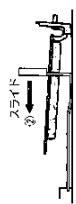
3 点検・お手入れ、他 点検・お手入れ

点検・お手入れ後のセット方法(2)

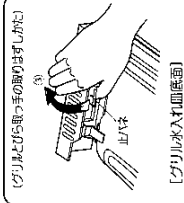
グリル水入れ皿の取りはずしかた



(1)グリル水入れ皿を台やテーブルの上に置き、グリル水入れ皿の端部を軽く押さえるからグリルとびらガラスを矢印①の方向へ持ち上げる。

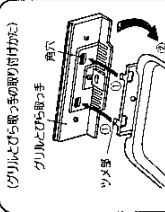


(2)同じかけツメをはずし、グリルとびらガラスを矢印②の方向へスライドさせる。



(3)グリル水入れ皿を裏がえして持ち、正立を矢印③の方向へ倒すようにして正立をはずす。

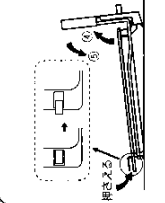
グリル水入れ皿の取り付けかた



(1)グリル水入れ皿ツメ部を角穴にはめ込み(矢印①)、17分ナットと指がするまでグリルとびら取っ手を矢印②の方向へ押さえる。



(2)グリル水入れ皿を矢印③の方向へ当たるまでスライドさせる。



(3)グリルとびらガラスを矢印④の方向へ持ち上げ、引っかけツメを引っかけた後に合わせる。後、矢印⑤の方向へ戻す。

3 点検・お手入れ、他 故障かな?と思ったら

- 故障かな?と思ったらただちに使うのをやめてください。
- 故障かな?と思ったらよく調べる。故障でない場合があります。まず、次のことをお調べください。






こんなとき	原因	参照ページ
点火しない。 点火しにくい。 火が消える。	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス栓が空欄になっていませんか? ●乾電池が消耗していませんか? ●バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていませんか? ●バーナーキャップの穴が詰まっていますか? ●点火装置、立消え安全装置が汚れたり、ぬれていませんか? ●器具住つまみを(点火)の位置までいっばい回していませんか?(数秒間(点火)の位置にしていますか?) <p>ただちに使うのをやめ、ガス栓を閉じてから原因を調べてください。</p>	7 15 15 15 19 9・11
ガスのおいがする。 いやなおいがする。	<p>△警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ●周囲に燃えやすいものやプラスチック製品などがありませんか? 火災のおそれがあります。 	2
消火しやすい。 使用中火が消える。	<ul style="list-style-type: none"> ●煮こぼれや燻などで火が消えていませんか? ●バーナーに風が当たっていませんか? ●煮こぼれがバーナーにかかっていますか? ●立消え安全装置に煮こぼれや水滴がついていませんか? <p><チャオバーナー(温度センサー付) 例></p> <ul style="list-style-type: none"> ●鍋が焦げたり、油の温度が高くなっていませんか? ●温度センサーが汚れていますか? ●線を正しくのせていますか? ●火をつけてから約2時間以上たっていますか? ●鍋底が凸凹していませんか? 	19 19 19 19 13 16 14 13 14
黄炎で燃える。 炎が安定しない。 異常音を立てて燃える。	<p><グリルバーナー></p> <ul style="list-style-type: none"> ●火をつけてから約30分以上たっていますか? ●バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていませんか? ●バーナーキャップ穴が詰まっていますか? 	13 15 15

HR-A463DR-HLA <C3G27KSLG>
HR-A345R-HLA <C3G27KSLG>
HR-A345R-HRA <C3G27KSG>

1 1 1
7 7 7
1 1 1
4 9 5
5 5 5
5 5 5
6 4 5
13111

3 点検・お手入れ、他 故障かな?と思ったら

● 次のような現象は故障ではありません。

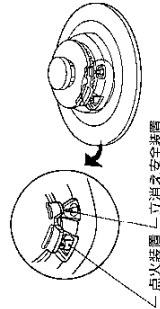
● はじめてグリルを使用するとき、煙やにおいが出る。		部品についている油が焼けるためです。11ページをご覧になり、から焼きをしてください。
● パチパチとすべての点火装置で音がする。		同時点火方式となっておりますので、1ヶ所の点火操作ですべての装置が「パチパチ」とスパークします。
● 点火後や消火後にキシミ音がする。		加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
● コンロとグリルを同時に使うと炎が赤色になる。		焼き物の水分（糖化ナトリウム）や水中に溶解しているカルシウムによるものです。
● 消火時「ボン」と音がする。		火が消えたときの音で異常ではありません。

● 以上のことをお調べになっても、なお異常のあるときやおわかりにならないときには、お問い合わせの販売店または、もよりの東京ガス（別紙事業所一覧）に連絡してください。不完全な如書や異常がある状態で使い続けますと事故のもとになります。

立消え安全装置について

- 風や煮こぼれで消火した場合立消え安全装置が自動的にガスを止めます。（完全にガスが止まるまで数秒かかります。）
 - 再び点火されるときは、窓や戸を開けて換気をし、ガスのおいが完全に無くなってから点火操作をしてください。
 - 立消え安全装置や点火装置に落ちた水滴がついたときはきれいにふき取ってください。
- また、点火装置や立消え安全装置に硬いものをぶつけないでください。（点火不良の原因になります。）

(例) 標準バーナー



取扱説明書

HR-A463DR-HLA
HR-A345R-HLA
HR-A345R-HRA

^^C3G27KSLGV
^^C3G27KSLGV
^^C3G27KSLGV

1 1 1
7 7 7
1 1 1
4 9 6
5 5 5
5 5 5
6 4 5

13121

3 点検・お手入れ、他 アフターサービス

アフターサービスのお申し込み

- 18～19ページの「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もよりの東京ガス（別紙事業所一覧）に連絡してください。なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名	ガスビルトインコンロ、ナイスアップ用コンロ
2. 商品コード	HR-A463DR-HRA 1713528 HR-A463DR-HLA 1714566 HR-A345R-HRA 1716555 HR-A345R-HLA 1719554
3. 故障または異常の内容	（できるだけ詳しく）
4. お名前	ご住所・電話番号・道順（できるだけ詳しく）

転居される場合

ガスには都市ガス（数種類）およびLPガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お問い合わせの販売店または、転居先のガス事業者に連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

保証書

取扱説明書の24ページが保証書になっています。

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お問い合わせの販売店または、もよりの東京ガス（別紙事業所一覧）に相談してください。
- 修理によって性能が維持できる場合は修理（有料）いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後5年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので、ご了承ください。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3 仕様

3 点検・お手入れ、他

仕様

品名	ガスゼレイトンコンロ	ナイスタイプ用コンロ
型番	HR-A463DR-HLA HR-A463DR-HRA HR-A345R-HLA HR-A345R-HRA	C3G27KSLG C3G27KSLG C3G27KSLG C3G27KSLG
型式	C3G27KSLG	C3G27KSLG
点検	・立消え安全装置 (空バーナー) ・天ぷら油過熱防止機能 ・焦げつき消火機能 ・コンロ消し忘れタイマー (約2時間) ・グリル消し忘れタイマー (約30分) (グリルバーナー)	・取扱い説明書 (保証書)・夜間押(掛)1.5V2個・殺菌工車説明書・事業所一覧
付属品	取扱い説明書 (保証書)・夜間押(掛)1.5V2個・殺菌工車説明書・事業所一覧	
外形寸法	高さ284mm×幅598mm×奥行494mm	
重量 (本体)	17kg	17.5kg

使用ガス	1時間当たりのガス消費量kW				ガス接続
	個別ガス消費量		グリル		
	チャオバーナー	標準バーナー	小バーナー	グリル	
都市ガス用	4.65 (4,000kcal/h)	2.97 (2,556kcal/h)	1.40 (1,200kcal/h)	1.98 (1,700kcal/h)	R1/2 (2寸5分)
LPガス用	4.30 (3,700kcal/h)	2.79 (2,400kcal/h)	1.28 (1,100kcal/h)	1.86 (1,600kcal/h)	Rc1/2 (2寸5分)

※本仕様は改修のためお別れにさせていただきます。

取扱説明書	HR-A463DR-HLA <C3G27KSLG>	1	7	1	4	5	5	6	13131
	HR-A345R-HLA <C3G27KSLG>	1	7	1	9	5	5	4	
	HR-A345R-HRA <C3G27KSLG>	1	7	1	6	5	5	5	

3 点検・お手入れ、他
メモ

3 点検・お手入れ、他
保証書

型式名	C3G2KSG C3G2KSLG
品名	HR-A463DR-HLA ガスヒートポンプコンロ HR-A345R-HLA ナイスアップ用コンロ HR-A463DR-HRA HR-A345R-HRA

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 取扱説明書、本体銘牌（パネル等）の記載に基づいた正常な使用状態で、下記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの際の日おおよそ、もよりの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間中に発生した故障の原因が、お買い上げの販売店または、もよりの販売店にご連絡の上、本機をご使用されたおおよそ、もよりの販売店が無料修理致します。
3. ご使用の状況が、本機におおむね10年間の耐用年数に達した場合は、出張に要する費用を申し送り致します。
4. ご機種の保証書に記載されているお買い上げの保証書に付属していません。
5. 本機は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
6. 本機は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) お買い上げ後、取付場所の移動、落下などによる故障および修理。
 - (ロ) 火災、盗難、地震、風水害、暴風、腐食性等の異常ガス、ほこり、異常騒音、ねびみ、臭い、異音の発生およびその他の天災、地震による故障および修理。
 - (ハ) 工事説明書および取扱説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障および修理。
 - (ニ) 業務用店舗等（飲食店、駅商店など）でご使用になられた場合。
 - (ホ) 修理、交換に際して指定された部品に互換した部品および修理。
 - (ヘ) 部品の損傷、メッキの脱落、錆、腐食等による修理の発生。
 - (ト) 機体に表示してあるガス（ガスカラー）以外のガス（ガスカラー）でご利用された場合。
 - (リ) 本機の表示がつかない場合。
 - (ク) 本機にお買い上げの日付、お客様名、販売店の記入漏れのない場合、あるいはお客様名を記載された場合。
 - (ケ) 消費者の取り扱えるおおよそ保守などの費用。
 - (コ) ご取組などによる異常修理に伴う改造、調整の場合。

保証期間 年 月 日から1年間

販売店名	東京ガス株式会社
住所	東京都港区新橋1丁目5番20号
電話番号	電話 03 (3433) 2111
	東京都港区新橋1丁目5番35号
	電話 0729 (63) 9800

保証責任者 株式会社「ハ-V」

お皆様へ

1. この保証書をお取りになる前に販売店（旧販売店）へお買い上げの日付、お客様名、販売店名、取付印が記入してあることを確認してください。
2. 本保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては別料金修理をご要請ください。
4. この保証書によって、お客様の故障修理の責任を制限するものではありません。

年 月 日	修 理 内 容	サービス員印

取扱説明書

HR-A463DR-HLA <C3G27KSLG>
 HR-A345R-HLA <C3G27KSLG>
 HR-A345R-HRA <C3G27KSG>

1 7 1 4 1
 1 7 1 1 1
 1 7 1 1 1
 4 9 6
 5 5 5
 5 5 5
 6 4 5
 1 3 1 4 1